(その三)

工場又は事業場の名称	株式会社トーカン 株式会社トーカン

（２）揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア　計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
19									

その他（１９，２９，３９，４９，５９，９９）を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

使用量の多いトルエンについて削減に取り組んでいる対策である。
エスカレーター用ゴム手摺の生産工程中に多量に使用する。
ゴム手摺の芯になる部分は綿布が重なる構造で、ゴム糊を接着剤として使用する。
このゴム糊を溶解する希釈剤としてトルエンを使用する。最終的に乾燥、大気排出となる。
対策は、構造を一新し、リサイクル可能材料である樹脂材をゴムの代替とし、芯の部分の綿布を重ね使用せず、ナイロン布1枚に樹脂をくっ付けて芯材とする。
長年の開発の成果が実り、一部の機種で製品化となり、トルエンの削減に寄与してきている。
新製品の生産工程では、トルエンを使用する工程がなくなる。
環境にやさしい製品である手摺の販売拡大により、トルエンの削減に貢献する。
(VOCの回収や設備の改良ではなく、製品製造工程の変更によりVOC削減に取り組んでいる)

備考　３（２）に記載する対策も含めて記載すること。

イ　目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
19									